

有終の美を飾る

早いもので、今年度は残りひと月となりました。ところで皆さんは、題に示した『有終の美』の意味を知っていますか。答えは、「物事をやり通し、最後を立派に仕上げること」です。自身にとって、今の学年での「有終の美」は何にあたるか言えますか。この期間にできることをそれぞれが見つけ出し、最善を尽くし、有終の美を飾ってくれることを心から期待しています。

手作りの「立志式」

2月18日（木）、改修工事が完了した体育館での初めての学校行事、2学年の立志式がありました。本来であれば「立志式を『行いました』」と報告するところかもしれませんが、今回は生徒の皆さんが自ら式を作り上げ、自ら「立志」について考える機会となりましたので、「立志式が『行いました』」と述べました。

式では、立志の決意作文について各学級の代表者が壇上でスピーチをした後、それぞれのクラスで学級生徒の手形を用いて作成した「決意の一文字」を発表しましたが、いずれの作品・発表、とても素晴らしいものでした。

最後に、生徒会本部役員の皆さんが中心となって準備・作成した「スライドショー」。映し出された画像を眺める微笑ましい表情の裏に、この日を境に、自分自身のこれからの目標をしっかりと見つめ直し、行動へと移してくれる、そんなたくましさを感じました。自ら考え行動することを具現化してくれた2年生の皆さん、どうもありがとうございます！



「決意の一文字」を紹介

保護者のみなさんへ — 御礼とお願い —



○「交通安全」のための話合い、ご協力ありがとうございます

前号（16号）では、特に自転車乗車ルール遵守の注意喚起をさせていただきました。多くのご家庭で、このことについて話合いの機会を持っていただけたこと、厚く感謝申し上げます。生徒・保護者の皆さんを交通事故の悲しい思いから守るためにも、安全意識の向上に、より一層のご協力をご協力をお願いします。

○毎朝の健康観察、ありがとうございます

生徒の健康と安全のため、毎朝の忙しい時間にお子さんの体温測定など健康観察へのご協力、ありがとうございます。最近の報道で「警戒の『慣れ』が心配」との声を聞くことがあります。もう一度気を引き締めて感染症拡大防止へのご協力をお願いします。